地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	頴娃おこそ会
役職	
氏名	原本太郎
着任日	令和３年４月１日

活動月	令和４年４月（着任１年１ヶ月）
主な活動	**1．番所鼻公園でのイベントの開催** **2．公園の施設・環境整備** **3．タノカミステーション視察**

１．番所鼻公園でのイベントの開催

番所鼻公園でのキッチンカーイベント「絶景ごはん」の10回目を、4/24に予定していましたが、前日から当日にかけて大雨の予報であったため、開催日２日前に中止という判断をしました。初めての中止となり、当日は神殿マルシェとのコラボ企画も計画しており、また予報よりも早く雨が上がったこともあり、とても悔しい想いでした。

今後は未だ経験していない、梅雨期間での開催となるため、開催判断・雨対策についても考えていく必要があると感じました。

4/10にはファーマーズマーケット「AGRIBITS」の５回目が開催されました。こちらは快晴となり、駐車場も満車に近い状況でしたが、いつもと比較すると、若干少ない集客となりました。

最近では、県内各地で屋外空間でのマルシェイベント、キッチンカー出店がかなり増えてきていて、競争が激しくなっているように感じます。今後、よりこの土地ならではのやり方で進めていきたいと感じました。

南九州市
Minamikyushu City

２．公園の施設・環境整備

先月、報告した園路からイベントスペースへのアクセス改善について、4/13に番所鼻公園プロジェクトのメンバー10 人ほどと一緒に、地元造園会社の多大な協力をいただいて、公園内の森の要らなくなった丸太を使って、階段状のアスレチックをつくりました。公園に来ていただいた方に利用してもらうのが楽しみです！

また、熊本在住の方から花の苗（クンシラン）を 100 株ほど提供いただき、公園プロジェクトメンバー15 人（うち子供が６名）ほどで植えました。クンシラン（君子蘭）と言う名でも蘭の仲間でなく、ヒガンバナ科の植物とのことで、３～４月に咲く花は、森の緑に鮮やかなオレンジが映える綺麗な花です。

３．タノカミステーション視察

今月は県内各地での施設オープンが相次ぎ、今後の公園での事業展開に向けて視察を行いました。その中でも同じ南九州市内の食を通じて地域から新しい働き方を提案する複合施設「タノカミステーション」は、レストランやサテライトオフィスを有しており、廃校を活用した建物は洗練されたデザインで、機能・設備・サービスなどでも多くの学びがありました。今後、チャレンジキッチンやゲストシェフ招聘、秋頃予定のブリュワリーオープンなど、本格的な運用をしていくとのことで、公園での民間事業の展開などでの連携など含めて、今後も情報を追っていきたいと思います。

◁リバーバンク HP より

■SNS

□番所鼻自然公園

BANDOKOROBANA_PARK

Facebook▶「番所鼻自然公園」
Instagram▶@Bandokorobana_Park
@agribits_farmersmarket

□ふれあい瀬平公園

UREAISEBIRAKOUEN

Facebook▶「頴娃ふれあい瀬平公園」
Instagram▶@eifureaisebirakouen

▼番所鼻自然公園での取り組みについて（2021 年度活動報告動画）
https://www.youtube.com/watch?v=_XwIhNZWJfw

南九州市
Minamikyushu City